



2007
春季号

ほっと石川

特集

海外や3大都市圏から
誘客で元気な
ふるさとづくり

アンサンブル金沢を
世界の宝に

新音楽監督の井上道義氏に聞く

インタビュー

山本あきさん

演歌歌手



多くの上海市民が足を止め、石川の芸能ステージにくぎ付けになっていました

中国では、上海市中心部のデパートを回るため、昨年10月に中国、11月に韓国で、谷本正憲知事を団長とした観光プロモーションを実施しました。

県では、これら各国に対し、「石川県」の観光情報の発信と認知度アップを図るため、昨年10月に中国、11月に韓国で、谷本正憲知事を団長とした観光プロモーションを実施しました。

谷本知事を団長にプロモーション



県を代表する観光スポット・石川門には、国内外から数多くの観光客が訪れます

海外

中国・韓国・台湾・オーストラリアを重点に3倍増の15万人をめざす

石川県に宿泊した外国人数は、過去3年間で2倍以上の10万8千人（平成17年）へと増加しました。県では、平成26年までに平成15年の3倍にあたる15万人に拡大する“海外誘客3倍増構想”を描いています。

海外の旅行関係者を県内に招待

また、中国・韓国・台湾の旅行代理



ソウル市内の大手旅行代理店を訪れ、谷本知事が石川の魅力を直接アピール

トや南京市内の大学で、映像を使い県内の名所・特産を題材にしたゲームなどで石川の魅力を伝えたいほか、現地の旅行代理店との懇談会を開き、中国人の海外旅行事情について探りました。

韓国では、知事が旅行代理店でトップセールスを展開。ソウル市中心部のイベントホールでも、観光名所を紹介するパネル展や獅子舞を披露し、石川の風景や郷土芸能に市民の高い関心が集まっていました。今年、同市中心部の大型ビジョンに観光CMを放映する予定で、幅広い浸透をめざしたPR活動に拍車がかかりました。

店関係者を石川県に招き、その魅力に直接触れ、旅行商品企画の参考にしてみようという取り組みも行っています。昨年11月、台湾の大手新聞社や雑誌社で活躍する女性記者を招へいし、旅行記事の掲載で協力を依頼するとともに、感想や興味を持ったことなどのアンケート調査も実施して、受け入れ体制の整備や改善点など、今後の誘客に向けたプランに反映させる方針です。

同月には、国土交通省主催の取材旅行で、オーストラリアの大手新聞・雑誌記者も金沢と加賀を視察しています。オーストラリアは国の海外誘客戦略「ビジット・ジャパン・キャンペーン」の重点地域に指定されており、県でも同国からの誘客策に力を入れていく予定です。今後とも東アジアにオーストラリアを加えた広い地域への息の長い誘客活動を展開していきます。



金沢の伝統工芸・金箔を体験する中国の旅行関係者の皆さん

特集 海外や3大都市圏から

誘客で元気なふるさとづくり

近年、旅行スタイルは、「団体から家族・少グループ」「遊び・飲食から癒やし・体験」へと大きく変化しています。県では、小松空港の国際化や平成19年度に予定される東海北陸自動車道の全線開通など交通基盤の整備を追い風に、これらの観光ニーズに対応した誘客策で、海外や3大都市圏からの交流人口拡大に取り組んでいます。

Contents 目次 2007 春季号

- 特集
海外や3大都市圏から誘客で元気なふるさとづくり …… 2
- アンサンブル金沢を世界の宝に
新音楽監督の井上道義氏に聞く …… 8
- 知事の窓 …… 10
- ほほえみ(石川のボランティア) …… 10
なじみの家
- topics市から町から… 11
内灘町
- インタビュー …… 12
演歌歌手 山本あきさん
- 税に関するお知らせ …… 13
平成19年
所得税・住民税が変わります
- シリーズ道の駅 …… 14
すず塩田村
- ふるさと食材図鑑 …… 15
ウスマバル
- Information …… 16

表紙について

■シリーズ 石川の風物詩 くまきかがわかはん 熊坂川河畔の桜 (加賀市)

前田家十万石の城下町・加賀市大聖寺を流れる熊坂川。その河畔は、全長約1kmにわたって、約200本のソメイヨシノが彩る桜並木となっています。お花見シーズンには、夜になるとぼんぼりのやわらかな明かりが幻想的な雰囲気を醸し出し、県内外からの観光客でにぎわいます。今号の特集テーマは「観光」です。伝統・文化・歴史・食など、数えきれない魅力にあふれたふるさと石川。熊坂川河畔の桜のように、多くの人の心を引き付けるため、県では、積極的な観光振興に力を入れています。

表紙イラスト制作 / 市村 淳一 (金沢市在住)

スペシャリストが 観光客を案内

県内には、輪島塗や九谷焼、加賀友禅といった伝統工芸をはじめ、加賀百万石が培った芸能や食など、石川ならではの「本物」の魅力があふれています。県では、これらの観光資源を生かして自分の趣味や知識を深められる旅を提案し、3大都市圏からの旅行客数の増加に取り組んでいます。

例えば、3大都市圏の旅行代理店とタイアップした「本物を巡るいしかわならではの旅」がそのひとつ。昨年委嘱した「観光スペシヤルガイド」（県内の歴史・文化、自然、食などに精通した34人・4団体※6P参照）が訪れた人たちを案内するなど好評を得ています。

また、春秋の行楽シーズンには、金沢城五十間長屋などを会場



観光スペシャルガイドの話にツアー客も熱心に耳を傾けていました



一つひとつの料理について道場氏が丁寧に解説



3大都市圏の旅行代理店を招き、観光スペシヤルガイドが案内

にこのスペシャルガイドが講師を務める講座も予定しており、「興味や関心のあることをより深く知りたい」という最近の観光客のニーズに応えた新たなツアーを提供していきます。

県観光大使を務める料理人の道場六三郎氏との食談義を楽しむイベントもそうです。今年2月、山代温泉と和倉温泉で開催して人気を集めています。旬の食材を使った最高の味と興味深い道場さんの話を通して、石川ファンの拡大につなげていきます。

人気旅行サイトで 団塊世代を集客

今年から定年退職を迎える団塊の世代をはじめ元気な高齢者は、県内への誘客を促進する上で欠かせない客層になります。

この方々を対象に、昨年9月下旬から12月下旬にかけて、人気旅行サイトを活用した「アニバーサリー（記念日）だからいしかわキャンペーン」を展開しました。同キャンペーンは、人間国宝の工房を実際に見学する「石川の至宝を訪ねる旅」など、団塊世代向けツ

アーを数多く商品化し、「石川らしい特別な旅が楽しめる」と好評でした。

19年度は、アニバーサリーキャンペーンを継続する一方、3大都市圏

市圏の退職者会や老人クラブを訪問して誘客を図る「シルバークラウドカムキャンペーン」をスタートします。よりターゲットを絞って重点的に呼びかけていくことで、団体客の増加にもつなげていきます。



「アニバーサリーだからいしかわキャンペーン」には、知的満足を実現するツアーがめじる押しです

資源づくりにとも知恵を絞っており、19年度、県内のものづくりの現場をめぐる「産業観光」のモデルコースの作成に着手します。産業観光とは、県内の主要産業である製造業の工場や伝統産業の制作現場などを見学し、地域の「ものづくり」の心と人的交流を促す先進的な観光スタイルです。

19年度は、産業観光に適した企業200社程度をデータベース化して、県ホームページなどで幅広く発信するとともに、旅行代理店や企業、県などで研究チームを充足し、モデルコースを作っていきます。

いしかわ 観光トピックス

ほっと石川マークの 意味をご存知ですか？

本誌の表紙にもあるこのマークは、観光立県・石川の姿や今後の観光に求められる要素を形にしたものです。平成6年、「ほっと石川」のキャッチフレーズとともに作成しました。今後も、ほっと石川マークを生かし、県のイメージアップと県民の皆さまの意識の高まりをめざします。



ほっと石川

マークに込められた意味

- ・石川の活力と熱い気持ち
- ・温泉のあたたかさ
- ・温もりある出会いとてなしの心
- ・ほっとするひととき、くつろぎとやすらぎの石川

映画・ドラマを追い風に 魅力発信を加速

新しい観光振興策として、県では、映画やテレビドラマの誘致・支援活動にも積極的です。昨年夏には石川を舞台とした松竹映画『釣りバカ日誌17』が全国公開されました。また、県内ロケが行われた中国・台湾の共同制作ドラマ『花の恋』も、現地で放映に向けて編集作業が順調に進んでいます。

これらの映像作品は、多くの人たちに石川の魅力を知ってもらう上で、大きな効果が期待できる媒体です。さらに県では、今年1月に発売された『釣りバカ日誌17』DVDに観光PR映像を盛り込むなど、一歩踏み込んだ誘客に取り組んでいます。



『釣りバカ日誌17』の出演者の皆さん。主演の西田敏行さんには、県観光大使としても協力いただいています

●問い合わせ 県観光推進課 TEL.076(225)1539

3大都市圏

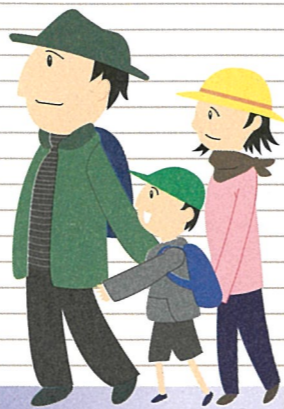
年間1000万人を目標に “本物”の魅力で勝負

県では、首都圏・中京・関西の3大都市圏からの誘客を、アクセス整備の目玉となる北陸新幹線が開業する平成26年までに、平成15年の35%増となる1000万人とする目標を掲げています。

4月～8月の各エリアおすすめコースを紹介

加賀百万石ウォークに参加しよう!

石川には、わたしたちがまだ知らない魅力が隠れているはず。地元ボランティアガイドと地域の名所・旧跡を訪ね歩く「加賀百万石ウォーク」は、ふるさと探索にはもってこいの人気企画です。行楽シーズンを迎えた今の季節、気持ちのいい汗をかきながら、いろいろな地域の魅力を再発見してみませんか。



能登エリア

全23コース

能登の暮らしに触れるコースが充実!

珠洲焼窯と のとキリシマツツジ散策

(珠洲市)
(定員20名：先着順)

開催日 4/25⑧～5/10⑧
期間中毎日(開花状況により実施)
時間 13:00～15:00
奥能登すずなり市場前(旧のと鉄道珠洲駅「昭和橋」バス停前)集合
参加費 1,000円(お茶・能登大納言小豆のお菓子付)

コース 奥能登すずなり市場前▶のとキリシマツツジの鑑賞(三崎・正院・若山など)▶珠洲焼窯見学:「織陶苑」見学▶奥能登すずなり市場前經由のと海洋ふれあいセンター(金沢行特急バス接続)
距離 約30～35km(徒歩約20分+見学時間)

申込先 珠洲市観光協会 3日前の17:00まで
電話受付 0768(82)4688 毎日9:00～17:00

戦国の巨大山城 七尾城址

(七尾市)

開催日 4/1⑧～8/31⑧
時間 9:00～15:00
七尾城本丸下駐車場(JR七尾駅からタクシー利用)集合
参加費 無料(ただし、1団体あたりガイド交通費1,000円必要)

コース 七尾城本丸下駐車場▶本丸跡▶九尺石▶城山展望台▶七尾城本丸下駐車場
距離 約1.5km(徒歩約90分+見学時間)

申込先 七尾市観光ボランティア「はろうななお」 2日前の16:00まで
電話受付 0767(53)8815 毎日9:00～16:00

金沢エリア

全12コース

百万石の城下町の奥深さを味わおう!

大野からくり記念館と しょう油のふる里 大野散策

(金沢市)

開催日 4/7⑧～8/11⑧
毎月第1・第2土曜日
時間 14:00～16:00
石川県金沢港大野からくり記念館集合
参加費 300円(入館料付)

コース 大野からくり記念館▶しょう油蔵▶旧庄町通り▶大野日吉神社(解散)
距離 約2km(徒歩約60分+見学時間)

申込先 金沢市観光協会 2日前の16:00まで
電話受付 076(232)5555 平日9:00～16:00(土・日・祝日除く)

西田幾多郎記念哲学館と 海と渚の博物館を 訪ねて

(かほく市)(定員10名：先着順)

開催日 4/7⑧～8/26⑧
毎週土・日曜日
時間 10:00～12:00
西田幾多郎記念哲学館集合
参加費 700円(入館料付)

コース 西田幾多郎記念哲学館▶海と渚の博物館(解散)
距離 約1km(徒歩約30分+見学時間)

申込先 かほく市商工会 3日前の16:00まで
電話受付 076(282)5661 平日10:00～16:00(土・日・祝日除く)



加賀の文化・歴史探索にGO!

加賀エリア

全12コース

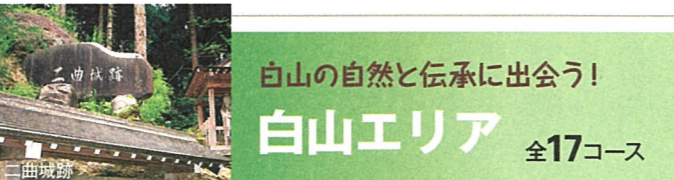
大聖寺流し舟と 町並み散策

(加賀市)
(定員8名：先着順)

開催日 4/1⑧～6/10⑧
毎週日曜日
時間 10:00～12:30
JR大聖寺駅集合
参加費 大人1,500円、小学生1,000円
(深田久弥山の文化館でのお茶付)

コース JR大聖寺駅▶町家巡り▶深田久弥山の文化館▶流し舟▶JR大聖寺駅
距離 約2km(徒歩約60分+見学時間)

申込先 KAGA旅・まちネット 前日の17:00まで
電話受付 0761(72)6678 毎日9:00～17:00



白山の自然と伝承に出会う!

白山エリア

全17コース

鳥越・ 一向一揆ウォーク

(白山市)

開催日 4/11⑧～8/29⑧
毎週水・金曜日
時間 13:00～15:00
一向一揆歴史館前集合
参加費 1,000円
(入館料、お茶・お菓子付)

コース 一向一揆歴史館前▶二曲城址▶おぶく水▶一向一揆歴史館▶農村文化伝承館(解散)
[オプション] 鳥越城址・弘法池・黄門橋・五十谷大杉
距離 約2km(徒歩約90分+見学時間)

申込先 白山市観光ボランティアガイド協議会事務局「加賀白山ようござった」 前日の16:00まで
電話受付 0761(93)5699 毎日9:00～16:00

加賀料理は 自然と美が生んだ郷土食



食材の本質そのもののおいしさをいただく加賀料理は、石川だからこそ生まれた文化です。その理由の一つは、さまざまな食材に恵まれている点です。日本海に突き出た能登半島、緑豊かな白山など、石川特有の自然は古くから数多くの山海の幸をわたしたちに届けてくれました。また、前田家が育んだ伝統工芸には、どこにも負けない素晴らしさがあります。このような土台があつて初めて、恵まれた食材を使った郷土食を伝統の技が光る器で提供する加賀料理が誕生したのです。江戸風でも京風でもない石川流の食文化が開いた加賀料理には、世界を引き付けるだけの魅力があると確信しています。

観光スペシヤルガイド わたしたちが 石川の魅力を お伝えします



おおともさとし
大友佐俊さん
料亭大友楼主人



ふじひらあさお
藤平朝雄さん
能登半島広域観光協会相談役



しまざきすすむ
嶋崎丞さん
県立美術館館長

江戸と京の文化が 溶け込んだ石川ブランド

加賀蒔絵や九谷焼など県内の美術工芸は、江戸と京の文化が融合し、昇華した素晴らしいものばかりです。加賀藩・前田家によって育まれ、現代まで脈々と受け継がれており、さらにこれらの石川ブランドは、県民の生活にもごく自然に溶け込んでいます。わたしの役目は、美術館長、そして観光スペシヤルガイドとして、訪れた方々にそんな石川ブランドの格調の高さを伝えていくことです。

そのためには、もつともつと文化・芸術の情報が全国に発信される必要があります。同時に、工芸王国・石川から現代の生活様式を意識した新しいものづくりが生まれることにも、大きな期待を寄せています。

心揺さぶる
能登三朱の神輝

能登には、世界的な山や川があるわけではありません。大きなテーマパークもありません。けれども、奥深い味わいがいたるところに漂っています。特に、わたしが気に入っているのは、能登三朱の神輝。と名付けた「5月に真っ赤な花を咲かせるのとキリシマツツジ」「祭礼を彩るキリコの明かり」「日本海に沈む落日」の3つです。これらは、能登ならではの味わいをもった宝物です。ほかに、数多く点在する寺社や郷愁を誘う風物など、数えきれないほどの魅力にあふれています。観光スペシヤルガイドとして、大好きな能登をアピールできるならば、いつ、どこにでも、出向いていきたいですね。



観光スペシヤルガイド一覧

※敬称略

個人	団体
工芸分野	大友佐俊 料亭大友楼主人
嶋崎丞 県立美術館館長	四十万谷正久(株)四十万谷本舗 代表取締役社長
南俊英 県立美術館	荒木敏明(株)あらみ 代表取締役社長
学芸第一課長	船下智宏 郷土料理の宿「さんなみ」店主
谷口出 県立美術館普及課長	小畑文明(株)小畑商店 代表取締役専務
中矢進一 県立美術館副館長	勝木道夫(財)北陸体力科学研究所 理事
歴史・文化分野	徳田寿秋 県立歴史博物館館長
北春千代 県立歴史博物館副館長	本康宏史 県立歴史博物館学芸専門員
長谷川孝徳 県立歴史博物館学芸専門員	木村敬 金沢城・兼六園管理事務所 兼六園管理事務所 兼六園管理事務所 兼六園管理事務所 兼六園管理事務所
森永寿久 金沢城・兼六園管理事務所 兼六園管理事務所 兼六園管理事務所 兼六園管理事務所	木越隆三 県教育委員会文化財課 金沢城研究調査室 室長
富田和氣夫 県教育委員会文化財課 金沢城研究調査室 専門員	屋敷道明 金沢市立玉川図書館 近世史料館
東四柳史明 金沢学院大学美術文芸学部教授	宮崎正 香島津相談役
川元傳 県建築組合連合会会長	渋谷利雄 写真家
藤平朝雄 能登半島広域観光協会 相談役	村西博二 白山市ふるさと研究協議会 協議会副会長
橋礼吉 加能民俗の会会長	文学分野
香村幸作 石川近代文学館館長	小林輝治 北陸大学名誉教授
山根公 文芸評論家	伝統芸能分野
飯後彦 県能楽楽師会常務理事	白山(白山市)
	千枚田(輪島市)

このほかにも楽しいコースがいっぱい。ホームページでチェックしてみてください。 <http://www.hot-ishikawa.jp/walk/>

●問い合わせ 県観光推進課 TEL.076(225)1538

●問い合わせ 県観光推進課 TEL.076(225)1538

今年1月、オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)の新音楽監督に就任された井上道義さん。新日本フィルハーモニー、京都市の各交響楽団で音楽監督を務め、世界のメジャーオーケストラとの共演でも絶妙のタクトさばきで高い評価を集める井上さんに、OEKへの思いと抱負をうかがいました。

感性のエネルギーにふれ
就任を決意

——音楽監督就任の打診に対して、すんなりと「OK」を出されたのですか。

井上 実は、受けるかどうか、随分と悩みました。確かに名譽な話だし、これまで40回あまり共演してOEKに愛情も持っていました。ただ、OEKの根ざす金沢という街をよく知らず、愛着を持ってないまま、音楽監督を引き受けることには、引っかけがありました。

——それでは、就任を決めたきっかけは。

井上 金沢を本格的に回ってみて、「この街、面白くなってきそうだな」という印象を受けたことです。特に、金沢21世紀美術館を見たとき、強く思いました。美術のことを何も知らない子どもが行

っても十分に楽しめる美術館は、東京にもありません。こんな施設がある金沢という土地に、優れた感性のエネルギーを感じたのです。

トップレベルの
オーケストラに成長

——井上さんから見たOEKの印象を聞かせてください。

井上 OEKは、どこにも負けない高い技術を持っています。それに、周囲のスタッフにもクリエイティブな人が多く、非常に面白いオーケストラです。

——OEKとの初演はどうでしたか。

井上 17年前、初めて共演したときの評価は、正直言って高くありませんでした。音楽監督の岩城宏之さんに「全然よくないよ」と言ったほどです。岩城さ

んも、「分かっている。これからだ」と答えていました(笑)。

その言葉通り、2年後、再び共演したときは、すっかりプロのオーケストラに成長していました。それ以後もうまくなる一方で、これは岩城さんの力と県立音楽堂という素晴らしいホールに恵まれたことが大きかったのでしょうね。これからは、OEKを世界の宝に育てていきたいと思っています。



世界トップレベルの技術をさらに磨くOEKメンバー

いい音楽は活気ある
街から生まれる

——OEKを「世界の宝」へと磨いていくために、今後、力を入れていく点はありますか。

井上 OEKは高いレベルにあります。知名度という点ではまだまだ低いのが実情です。もっと知っていたために、練習を一般公開するなどの改革にも積極的に取り組み、情報発信力を高めていきます。同時に、活動拠点となる金沢や

石川県の元気も不可欠だと思っています。なぜなら、街全体にぎわいや前向きな気持ちがないと、いい音楽も生まれません。その意味では、農業も漁業も工業もすべて音楽と密接にかかわっているのです。

——最後に、県民の皆さんにメッセージをお願いします。

井上 活動の中心は、何と云ってもコンサートです。わたしたちは、お客様に生のコンサートでしか経験できない、「一期一会」の感動を味わってもらえるよう、練習に励んでいます。どうぞ県立音楽堂でOEKならではの繊細なハーモニーの美しさを肌で感じてください。ありがとうございました。



2月25日の就任記念コンサートでは、モーツァルトの「交響曲 第39番」を披露

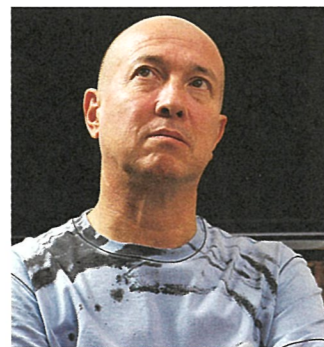
◆OEK出演の主なコンサート

4月 8日⑩	北陸新人登竜門コンサート
21日④	第219回定期公演
28日④	第220回定期公演
5月 13日⑩	第221回定期公演
22日④	第222回定期公演
24日⑥	小松公演
中旬・下旬	学校公演6公演
6月 上旬	学校公演3公演
22日⑤	第223回定期公演
29日⑤	第224回定期公演
7月 21日④	第225回定期公演

◆井上監督指揮のコンサート

4月 8日⑩	北陸新人登竜門コンサート
9月 2日⑩	イワキメモリアル・コンサート
21日⑤	第228回定期公演
12月 31日⑩	カウントダウン・コンサート

●問い合わせ
石川県立音楽堂チケットボックス
金沢市昭和町20-1(金沢駅東口)
TEL.076(232)8632
窓口販売
午前9:00～午後7:00
電話受付
午前10:00～午後6:00
ホームページ
<http://www.ongakudo.pref.ishikawa.jp/>



■井上道義 音楽監督 プロフィール

1946年東京都生まれ、桐朋学園大学卒。71年、ガイド・カンテルリ指揮者コンクール(ミラノ・スカラ座主催)で優勝し、注目を集める。新日本フィル、京都市響の音楽監督を歴任し、世界各国で主要オーケストラを指揮。90年大阪ザ・シンフォニーホール国際音楽賞、クリスタル賞、91年中島健蔵音楽賞、98年フランス政府の芸術文芸勲章。今年1月、故岩城宏之氏の後を受け、OEK音楽監督、県立音楽堂アーティスティック・アドバイザーに就任。

アンサンブル金沢を 世界の宝に

新音楽監督の井上道義氏に聞く

県庁舎最上階の19階展望ロビーがいま賑わっています。昨年4月から、フロアをミニコンサート、絵画や書、写真などの展示、講座や表彰式などのスペースとして無料でご利用いただけるようにしたところ、1年間で実に130回もの利用があったからです。これに伴って来場者も増え、1日平均630人の上っています。この数は県庁舎が移転オープンした平成15年にこそ及びませんが、17年の470人を3割以上も上回りました。県民の皆さんの財産である県庁舎へ、少しでも多くの方に越えただけだけでは思いから始めたこの試み。予想を超える反響に、正直これほどまでとは思っていませんでした。

同時に、利用者からのご意見で、より使いやすいようにしたと



うれしい誤算! 19階は今日も大賑わい

ころもありました。「着替えのできる部屋が19階にあると便利」との声を受けて、空きスペースを活用した控室もつくりました。

イベントや展示などを通して県民の皆さん同士が交流したり、余暇活動の成果を多くの人に見てもらおう発表の場として、ますます利用が広がっていかばと願っています。

ところで、四方を遠望できるこの展望ロビーからは、白山と立山連峰の両方を眺めるといっていいくらいが味わえます。歴代藩主もかなわなかったこの絶景スポットへ、ぜひ足をお運びください。桜色と新緑に染まるこれからの季節、残雪が輝く霊峰の美しさはひときわです。

●利用問い合わせ 県広報聴室 076(225)1362

topics 市から町から 内灘町 UCHINADA

体長15メートルの タコが揚がる?

5月のお楽しみイベントの先陣を切るのが、3日・4日に開催する「世界の凧の祭典」です。環境省の「快水浴場百選」に選定された内灘海水浴場を舞台に、子ども凧コンテストやスポーツカイト、和凧コンテストなどの各部門に分かれて、小さきまな凧が見事な競演を見せてくれます。特に、今大会の目玉アメリカから参加の「たこのハッチャン」は見逃せません。赤・青・黄色など色鮮やかな体長15メートルのタコ8体が凧になって、ユラユラと泳ぐ様子は、ユニークさも迫力ともに満点です。

今年で19回目を迎え、昨年は約2500人が参加し、2日間で約4万人の方が来場しました。県内のゴールデンウィークを代表するビッグイベントとしてすっかり定着しています。

県内外から サーファーが集合

また、内灘町は水上スキーやカイト

大きな「たこのハッチャン」が世界の凧の祭典2007のメインを飾ります



世界の凧が 大空で競演!

5月はお楽しみイベント満載



見事なサーフィンの妙技に注目

ボーディングなど県内のマリンスポーツのメッカで、5月には「内灘町長杯サーフィン大会」もあります。

5日(予備日)6日、13日※開催日、会場は天候によって決定)に開く同大会には、県内外から約100人のサーファーが集合し、ロングボード、ショートボード、ポディーボードの3種目5部

smile 石川のボランティア ほほえみ



▲手芸でひな人形づくりを楽しむ利用者の皆さん

健康チェックや介護相談も実施

「なじみの家」は、毎週水曜、町内のお年寄りを対象に、生きがいづくりを目的としたデイサービス事業に取り組んでいます。カラオケや体操、ガーデニングなど、さまざまなお楽しみ企画を実施しており、特に講師を招いて毎回開く手芸講座は利用者に大人気。「毎年秋の町内の文化祭に出品するために、皆さん真剣です」と代表の油谷小夜子さんが話すように、見事な刺しゅうを施したかわいらしい人形や動物たちが次々と完成していきます。

また、看護師やホームヘルパーの資格を持つメンバーが多く、簡単な健康チェックに加え、利用者やその家族からの健康介護に関する相談にも応えています。



▲「なじみの家」メンバー。20代から60代まで幅広い世代の人が集まっています

●問い合わせ
なじみの家
代表 油谷 小夜子
志賀町富来地頭町9-250
TEL.0767(48)1129

地域の交流スペースに

快適に笑顔で過ごせる「なじみの家」の活動日を、心待ちにしている高齢者は少なくありません。「利用者とその家族が喜んで顔をみると、こっちまでうれしくなります」と油谷さん。

使われていなかった施設の掃除から始めた「なじみの家」が発足して8年、今では車いすやベッドなど、充実した設備が整っています。食事サービスに使う野菜や魚なども住民が差し入れてくれる機会も多く、利用者やメンバー、地域の人たちの交流の場にもなっています。

手芸や歌など、 楽しみいっぱいの 笑顔のおうち

●なじみの家
(志賀町)

日本有数の規模を誇る広大な砂丘で知られる内灘町。町のシンボルになっているハマナスが花を咲かせる5月、町内には楽しみなイベントが盛りだくさんです。



林帯遊歩道で、さまざまな文化・芸能に触れられるアカシアロマンチック祭

歩道のいたるところに散策しながら楽しめるスポットが登場。ハマナス恐竜公園の野外ステージでは、町民による詩吟や民謡、大正琴、和太鼓などを披露しています。

イベントめじろ押しの内灘町は、色とりどりの花と、訪れた人たちの笑顔が咲く満開の5月になりそうです。



●問い合わせ
内灘町教育委員会生涯学習課
〒920-0292 内灘町字大学1丁目2-1
TEL.076(286)1111
内灘町ホームページ
http://www.town.uchinada.lg.jp/

平成19年 所得稅・住民稅が変わります

平成19年、所得稅と住民稅の稅率が変わります。所得稅は1月からすでに適用されており、住民稅は6月から適用されます。多くの方が、國稅である所得稅が減り、その分、地方稅の住民稅が増えます。これは縣民の皆さんがより身近で、よりよい行政サービスを受けられるようにすることを目的に、國から地方へと稅源を移し替えるものです。

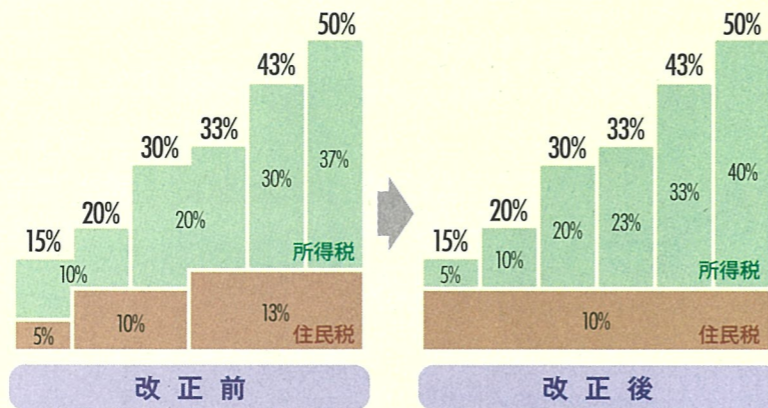
Q. 稅率はどのように変わるんですか？

A. 所得稅は6段階に細分化、住民稅は一律10%になります。

所得稅は、所得に応じて異なっていた稅率が4段階から6段階へと細分化されます。最低稅率は10%から5%への引き下げ、最高稅率は37%から40%への引き上げとなります。

一方、住民稅は、3段階の稅率が一律10%（縣民稅4%・市町民稅6%）になります。

所得稅・住民稅の稅率の改正点



Q. 稅負担は増える？それとも減る？

A. ご安心ください。納稅者の負担は変わりません。

今回の改正は稅源を移し替えるもので、住民稅が増える方は所得稅が減り、住民稅が減る方は所得稅が増えることとなります。また、人的控除の差に対応した減額措置もあります。ですから、基本的に改正の前後で「所得稅+住民稅」は変わりません。

稅負担増減に関するモデルケース

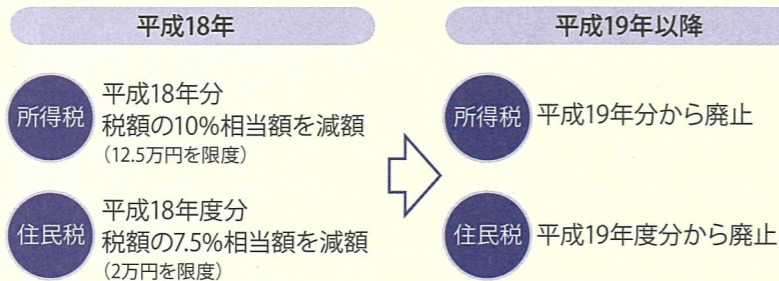
給与収入	改正前			改正後			負担増減額
	所得稅	住民稅	合計	所得稅	住民稅	合計	
300万円	124,000円	64,500円	188,500円	62,000円	126,500円	188,500円	0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円	160,500円	260,500円	421,000円	0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円	376,500円	404,500円	781,000円	0円

給与収入	改正前			改正後			負担増減額
	所得稅	住民稅	合計	所得稅	住民稅	合計	
300万円	0円	9,000円	9,000円	0円	9,000円	9,000円	0円
500万円	119,000円	76,000円	195,000円	59,500円	135,500円	195,000円	0円
700万円	263,000円	196,000円	459,000円	165,500円	293,500円	459,000円	0円

※実際の稅額は、毎年の収入の状況や家族構成などにより異なります。

！ 上記のほか 定率減稅が廃止されます

平成11年度から景氣対策を目的に、所得稅と住民稅で稅負担の軽減措置として導入されてきた「定率減稅」は、經濟狀況の改善などを踏まえて廃止されます。



● 市町稅務担当課または縣稅務課 (TEL.076(225)1272) にお問い合わせください。

interview

インタビュー

昨年、『哀しみ模様』で第48回日本レコード大賞新人賞に輝いた演歌歌手の山本あきさんは、白山市のご出身です。デビュー以来、快進撃を続ける山本さんにかがいました。

荒川さんの言葉に救われた

日本レコード大賞は、わたしの歌が全国にテレビ放映される初めてのチャンスでした。しかし、本番2日前のリハーサルで大きな舞台と取り囲むテレビカメラを目にした途端、今まで経験したことのない緊張と不安に襲われました。

そんな気持ちを振り払ってくれたのは、トリノ五輪で金メダルに輝いたフィギュアスケートの荒川静香さんの言葉でした。「五輪は緊張しませんでしたか」とのニュースキャスターの質問に、彼女は「緊張しましたが、大舞台での演技を楽しみました」と答えていました。これ聞いたとき、不思議なくらい楽な気持ちになれ、本番ではドキドキしながらも、持てる力のすべてを發揮することができました。

藤圭子さんの曲に衝撃

実は、中学2年から20歳過ぎまで

ではロックバンドを組み、地元のライブハウスで活動していました。そんなわたしと演歌との出会いは、22歳のときです。金沢市の町おこしイベントで流しをした折、用意された譜面がすべて演歌や歌謡曲だったんです。

どれも知らなくて、試しに藤圭子さんの『圭子の夢は夜ひらく』のCDを買って聴いてみました。「こんなにシンプルで、こんなにカッコいい曲があったのか」。そのときの衝撃は今も忘れることができません。これが、演歌を始めるきっかけになったから、人生は分からないものですね。

歌い続けることが恩返し

早速、23歳で作曲家の聖川湧先生に弟子入りし、最初の3年半は金沢の歌謡レストランで発声練習をひたすら続けました。上京してから同じ練習ばかりで、正直言ってデビューをあきらめかけた

ふるさとへの感謝を胸に “縁歌”を歌い続けたい

こともありました。その度に心の支えになったのは、応援してくれた歌謡レストランのママやライブハウスの店長など、地元の人たちでした。「多くの人に助けられ、歌への思いを積み上げてきた。何も始まっていないのに捨てられない」。そう心に決めて、前を向き続けました。

演歌は、艶歌や怨歌と書くこともあり、わたしの場合は、出会った多くの人に支えられてある演歌だから縁歌がぴったりだと思います。ふるさとに少しでも恩返しできるように、これからも一生懸命、歌い続けていきます。

演歌歌手

山本あきさん

プロフィール

1978年5月、白山市(旧鶴来町)生まれ。中学2年でロックバンドを結成し、ライブ活動を始める。2001年、富山県射水市出身の作曲家聖川湧さんに弟子入りし、プロの演歌歌手を目指す。06年6月、キングレコード創業75周年記念アーティストとして『哀しみ模様』でデビュー。昨年末、日本レコード大賞新人賞を獲得した。



音色を大切にしたい歌は、多くの人を引き付けます。年内には、『哀しみ模様』に続く、新曲をリリースする予定です。



撮影協力：石川県漁業協同組合 輪島支所



ウスメバルの和風アクアパッツァ

おなじみのウスメバルは、さまざまな調理法で楽しめる魚です。そこで、今回は、沸騰したお湯を使うイタリアの伝統的な料理「アクアパツァ」を作ってみましょう。アサリなどからとったスープとやわらかな身はベストマッチです。

ツァ」を作ってみましょう。アサリなどからとったスープとやわらかな身はベストマッチです。

材料(2人分)

- ウスメバル …… 1匹(500gほど)
※内臓は、お店でエラから抜いてもらっておくと身がぐずれにくくなります
- オリーブオイル …… 適宜
- 塩・コショウ・小麦粉 …… 適宜

[A]

- アサリ(大) …… 10個
- マイタケ …… 小1パック
(小さな房ごとに分けておきます)
- 長ネギ …… 1本
(3cmほどにカットします)
- 梅干し …… 2個
- 水 …… 200cc
- 日本酒 …… 100cc
- こぶ茶 …… 5g

[B]

- パセリ …… 適宜(粗くみじん切り)
- エストラゴン …… 適宜(粗くみじん切り)
- ※このほかのハーブ類でも代用できます



作り方

- 1 ウスメバルに塩、コショウをふり、小麦粉をまぶしてこんがり焼きます。
※グリル等でもOK! その場合、小麦粉はいりません
- 2 Aを鍋の中に入れて火をかけます。アサリの口が開いたら、Bを加え、オリーブオイルで味を整えます。
- 3 焼き色が付いたウスメバルを皿に盛り、2を注げば出来上がり!!

ふるさと食材図鑑

第12回 ウスメバル

ポカポカ陽気のいまが旬! おなじみの春の味

煮ても焼いても刺し身もOK

大きな目と赤橙色の体の特徴のウスメバルは、春の訪れとともに最盛期を迎えます。県内ではヤナギハチメ(柳八目)とも呼んでおり、漁獲量の多い輪島産は関西を中心に県外でも人気です。

上質の脂のつった身は煮ても焼い

てもとつても美味。ポン酢醤油油でいただく刺し身も、オススメです。食卓に並ぶことも多いおなじみの魚で、金沢では生後100日目を祝う「お食い初め」の儀式でウスメバルの焼き魚を出す習慣もあります。赤ちゃんのころから親しんできたふるさとのおなじみの春の味覚を、お楽しみください。

全国唯一の塩づくりを体験! GWには1周年イベント開催

ゴールデンウィーク

シリーズ道の駅8
えんてんむら
すず塩田村



この大変な作業が能登の恵みが詰まった塩を生み出します



館内では、楽しく塩について学べます

道の駅「すず塩田村」は、珠洲市仁江海岸にあります。この地方では、くみ上げた海水で塩を作る「揚げ浜式製塩法」を、全国で唯一、400年以上にわたって守り続けてきました。

この駅でぜひおすすめしたいのが塩づくり体験です。砂を敷き詰めた塩田に海水をまいたり、天日干しした砂を集めたりなど、かなりの重労働ですが、その分、オリジナル塩が完成したときの喜びはひとしお。ほんのりとした甘みを感じる味わいも最高で、海のミネラルもぎっしり詰まっています。物産コーナーも充実しており、ここで作られた海塩をはじめ、塩づくりの工程でできる天然にがりや海産物なども販売しています。

さらに、駅は塩の総合資料館でもあり、映像コーナーやスライドショーなどを通して、揚げ浜式製塩法や塩に関する歴史を学ぶことができます。

道の駅オープンから1周年を迎える4月28日・29日には、イベント「今、塩ドキ。ドキドキ市」を開催。地元でとれたワカメやアワビ、ウナギなど山海の幸の即売会をはじめ、さまざまな企画を予定しています。



海塩やにがりは、豊かな能登の海からの贈り物です



問い合わせ
道の駅 すず塩田村
珠洲市仁江町1字12-1 TEL.0768(87)2040

- 営業時間 午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)
- 休館日 年中無休
- 資料館見学や塩づくり体験
塩の資料館 入館料 大人300円、小中学生150円
塩づくり体験 1人300円(要予約 期間:5月~9月)
午後1:00~午後4:00



垂水の滝周辺は「波の花道遊歩道」として整備してあります

垂水の滝と鞍崎海岸

駅前を走る国道249号は、外浦海岸に沿ったそう快ドライブコース。車で5分、輪島方面に向かうと、全国でも珍しい海に直接注ぐ落差15メートルの垂水の滝があります。一方、穴場スポットと言えるのが鞍崎海岸。駅から珠洲市中心部方向へ車で5分走った距離にあり、海岸に立つ能登鞍崎灯台から見たのどかな集落と外浦の海がくり出す光景は、癒やしのひとときを演出します。



能登鞍崎灯台からの景色。潮風も気持ちいい

ひと足伸ばして行ってみよう!

日本最大級の水中トンネルにおいてよ!

のとじま
水族館

イルカたちの楽園



3/31
オープン

3月31日、のとじま水族館に新施設「イルカたちの楽園」がオープン。目玉は、まるで海底を散歩しているかのような体験ができる長さ22メートル、水量約1200トンの日本最大級を誇る水中トンネルです。イルカやペンギンなど、水族館の人気者が自由に戯れるさまを実感できます。

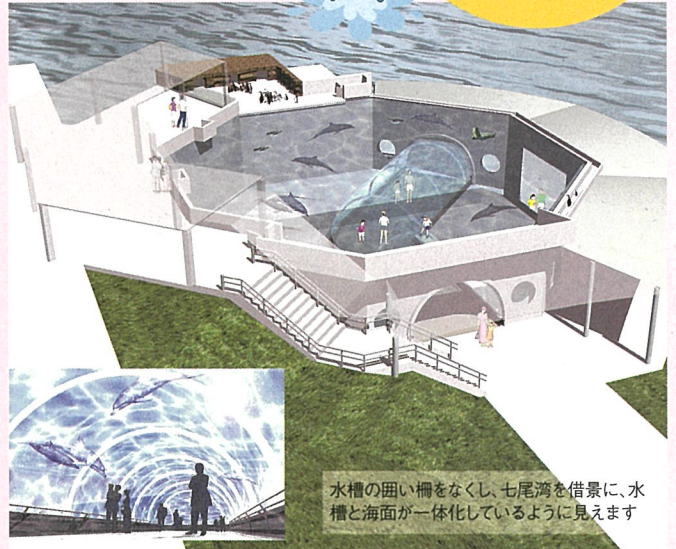
さらに、水槽水面に透明アクリル床を備え、水面に立ちながら海底を見るような不思議な感覚が味わえます。

このほかにも、より高いエン

ターテインメント性を備えた水槽として、自由自在に角度を変えながら観察できる可動式箱メガネや、ペンギンの生態をこっそりのぞける巣穴観察窓など、多彩な魚類が混合展示された楽しめる仕掛けが盛りだくさん。

この春、新しく生まれ変わった「イルカたちの楽園」に足を踏み入れてみませんか。

● 問い合わせ
のとじま水族館
 七尾市能登島曲町
 TEL.0767(84)1271
<http://www.notoaqua.jp/>



水槽の囲い柵をなくし、七尾湾を借景に、水槽と海面が一体化しているように見えます

お知らせ

広告募集

『ほっと石川』に企業広告を掲載しませんか

※このお知らせは、実際の広告スペースで制作しております。

石川県では、県のさまざまな資産を有効活用し、税外収入の確保に取り組むこととしております。平成19年度より、本誌をはじめとする県発行の印刷物やホームページ等に広告を掲載することとし、現在募集を行っています。

募集する
 広告媒体

印刷物	ほっと石川 (約43万部/回)	ほか3媒体
バナー広告	トップページ (約280万アクセス/年)	ほか3媒体
施設壁面貼	県庁舎展望ロビー (約21万人/年)	ほか11媒体

信頼性の高い広告媒体として、
 企業のイメージアップや商品PR等にぜひご活用ください。
 詳細は、広告事業サイトでご確認ください。

広告事業サイト <http://www.pref.ishikawa.jp/koukoku/>

● 広告事業に関する問い合わせ **県総務部行政経営課** TEL. 076(225)1246

前略 石川県知事

県政に対する
 ご意見・ご提言を
 お寄せください



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
 石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
 TEL 076(225)1362 FAX 076(225)1363

県のホームページでもみなさんからの
 ご意見をお待ちしています。

● 知事のホームページの提言コーナー
 ● いしかわ夢づくりEメール
<http://www.pref.ishikawa.jp/>

石川県広報誌「ほっと石川」春季号(年4回発行) 通巻第44号 平成19年3月30日発行 石川県民交流課広報広聴室 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 ☎ 076(225)1111 [代表] 076(225)1362 [広報] <http://www.pref.ishikawa.jp/>